

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : クリカー (消泡スプレー)

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : 住友化学株式会社

担当者 : アグロ事業部 お客様相談室
〒103-6020
東京都中央区日本橋2丁目7番1号

電話番号 : 0570-058-669

推奨用途及び使用上の制限

用途 : 農薬用消泡スプレー

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

爆発物 : 分類できない

可燃性ガス : 区分に該当しない

エアゾール : 区分 1

酸化性ガス : 区分に該当しない

高圧ガス : 区分に該当しない

引火性液体 : 区分に該当しない

可燃性固体 : 区分に該当しない

自己反応性化学品 : 分類できない

自然発火性液体 : 区分に該当しない

自然発火性固体 : 区分に該当しない

自己発熱性化学品 : 区分に該当しない

水反応可燃性化学品 : 区分に該当しない

酸化性液体 : 分類できない

酸化性固体 : 区分に該当しない

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

有機過酸化物	: 分類できない
金属腐食性物質	: 分類できない
鈍性化爆発物	: 分類できない
急性毒性（経口）	: 分類できない
急性毒性（経皮）	: 分類できない
急性毒性（吸入－ガス）	: 区分に該当しない
急性毒性（吸入－蒸気）	: 分類できない
急性毒性（吸入－粉じん及び ミスト）	: 分類できない
皮膚腐食性／刺激性	: 区分 2
眼に対する重篤な損傷性／眼 刺激性	: 区分 2
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 区分 1B
特定標的臓器毒性（単回ばく 露）	: 区分 2（心臓）
特定標的臓器毒性（単回ばく 露）	: 区分 3（麻酔作用, 気道刺激性）
特定標的臓器毒性（反復ばく 露）	: 区分 2（肝臓）
誤えん有害性	: 分類できない
水生環境有害性 短期（急 性）	: 区分 2
水生環境有害性 長期（慢 性）	: 区分 2
オゾン層への有害性	: 分類できない

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H222 極めて可燃性の高いエアゾール。
H315 皮膚刺激。
H319 強い眼刺激。
H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
H371 心臓の障害のおそれ
H335 呼吸器への刺激のおそれ。
H336 眠気又はめまいのおそれ。
H373 長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓の障害のおそれ。
H401 水生生物に毒性。
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
H229 高压容器：熱すると破裂のおそれ。

注意書き

: 安全対策:

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P211 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P251 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
P260 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P264 取り扱い後は、顔、手、および露出した皮膚をすべてよく洗うこと。
P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

: 応急措置:

P391 漏出物を回収すること。
P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
P305 + P351 + P338 + P337 + P313 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は医師の診察／手当てを受けること。
P304 + P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P312 気分が悪いときは医師に連絡すること。
P332 + P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

けること。

P308 + P311 + P313 ばく露またはばく露の懸念がある場合：
医師に連絡して、診察/手当てを受けること。P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯
をすること。**保管:**

P410 + P412 日光から遮断し、50 °C以上の温度にばく露しないこと。

P233 + P403 + P405 容器を密閉して、換気の良い場所で施錠
して保管すること。**廃棄:**P501 国および地方自治体（都道府県市町村）の規則に従っ
て、内容物/容器を適切に廃棄すること。**GHS 分類に該当しない他の危険有害性**

重要な徴候及び想定される非常事態の概要 : 加熱時の容器圧力上昇による容器破裂または爆発のおそれがある。

高圧ガス (LPG) を使用した可燃性の製品である。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名称	CAS 番号	濃度 (%)	化審法番号	安衛法番号
シリコーン	非開示	21.3	非開示	非開示
有機溶剤、噴射剤 等	非開示	78.7	非開示	非開示

危険有害成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)
プロパン-2-オール	67-63-0	30
ノルマルブタン	106-97-8	21
イソブタン	75-28-5	20
ミネラルスピリット	8052-41-3	20
トリメチルベンゼン *1	95-63-6 108-67-8 526-73-8	1.4
ノナン *2	111-84-2	1.2
キシレン	1330-20-7	0.22
クメン	98-82-8	0.1
プロパン	74-98-6	>= 10 - < 20

*1 化学物質排出把握管理促進法 2023 年 4 月 1 日以降 名称変更等による集約

*2 化学物質排出把握管理促進法 2023 年 4 月 1 日以降 第 2 種指定化学物質

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させるこ

クリカー

改訂日:
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

		と。 呼吸が困難な時には、酸素吸入を行う。 呼吸が停止した場合には、人工呼吸を施す。 口対口法を用いてはならない。 鼻、口、喉を水でゆすぐ。 体を毛布などで覆い、保温する。 直ちに医師の診察／手当てを受けること。 もし嘔吐が起こったら、胃からの嘔吐物が肺に入らないよう頭部を下げる。
皮膚に付着した場合	:	多量の水で洗うこと。 直ちに汚染された服と靴を取り除く/脱ぐ。 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
眼に入った場合	:	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 目を擦ってはならない。 まぶたを開いた状態に保つ。 できるだけ早く水で洗い始め、数分間注意深く洗う。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師の診察／手当てを受けること。
飲み込んだ場合	:	口をすすぐこと。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 体を毛布などで覆い、保温する。 直ちに医師の診察／手当てを受けること。 もし嘔吐が起こったら、胃からの嘔吐物が肺に入らないよう頭部を下げる。 呼吸が困難な時には、酸素吸入を行う。 呼吸が停止した場合には、人工呼吸を施す。 口対口法を用いてはならない。
応急措置をする者の保護	:	救助の際は保護具を着用する（「8. ばく露防止及び保護措置」を参照）。 本製品が生殖毒性物質を含むことに注意する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	:	散水 噴霧水 粉末消火剤 泡消火剤 二酸化炭素 乾燥砂
使ってはならない消火剤 特有の危険有害性	:	棒状水 加熱されると、製品が入った容器が突然爆発したり、飛散するおそれがある。 破裂した容器が飛散するおそれがある。 ガスや液化ガスに接触すると、火傷、重傷、及び/又は、凍傷になるおそれがある。 混触危険物質（「10. 安定性及び反応性」参照）に留意して、適切な冷却手段にて容器を冷却する。

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

- 火災の際は有害なガス（「10. 安定性及び反応性」参照）が発生し、めまいや窒息や健康被害を引き起こすおそれがある。
消火水中に有害物が含まれ、環境や生物に影響を与えることがある。
- 特有の消火方法
- : 危険でなければ漏れを止める。
漏えい（洩）ガス火災の場合：漏えいが安全に停止されない限り消火しないこと。
火災がとめられない場合は、火災の拡大・類焼を防止するために噴霧散水により冷却しながら燃焼させたまにする。
容器の破裂等の危険が推定される温度を超えそうな場合は、危険な温度に到達する前に、直ちに退避する。
風上から作業する。
安全な場所から消火する。
関係者以外の立ち入りを禁止する。
大規模火災で消火後の再着火による被害が予想される場合には、火災区域から避難し、そのまま燃焼させる。
大規模火災で大量にある場合：区域より退避させ、十分に離れた距離から消火すること。
周辺の他の未燃可燃物の防護：可能かつ安全ならば、容器を移動させるか、散水などで冷却する。
外部火災からの製品防護：可能かつ必要がある場合は、製品の入った容器を安全な場所に移動させ、容器または周辺設備を水等で冷却する。
消火剤で表面を覆い窒息消火する。
消火に用いた水は堰を作って囲い、環境に配慮した上で廃棄する。物質がちらばらないようにする。
消火後も大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
容器が損傷した場合は、専門家が取り扱う。
- 消火を行う者の保護
- : 各国、地域で規定された標準の全身保護衣および空気式呼吸器 (SCBA) を着用する。
防護面、ヘルメット、手袋を含む耐炎性防火服を着用する。
消火活動中に過熱された容器が爆発するおそれがある場合には退避する。
火災の過熱によって、容器が爆発するおそれがある場合は、安全な距離を確保して消火活動を行う。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
- : 人体に対する注意事項
火災が発生していない場合、密閉性の高い、不浸透性の保護具を着用する。
適切な保護具（「8. ばく露防止及び保護措置」参照）を着用して、眼や皮膚がガスにばく露またはガスを吸入しないようにする。
適切な保護具（「8. ばく露防止及び保護措置」参照）を着用して、飛沫等の眼または皮膚への付着や、ミストまたは蒸気の吸入をしないようにする。
緊急処置

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

風下の人を退避させ、風上から作業する。
関係者以外の立ち入りを禁止する。
水路では安全が確認されるまで航行を遮断する。
周辺環境に、影響（健康被害を含む）を及ぼすおそれがある場合は、周辺の居住者に警告する。
付近の着火源となるものを、直ちに取り除く。
危険有害なガスが滞留するおそれがある場所を遮断する。
（くぼ地、水路、等）
大きな安全地帯を設定する。
大量漏出の場合、蒸気を抑えるために泡を使用する。
大量の場合、噴霧散水は蒸気濃度低減に有効なことがある。
二次災害の防止策
全ての着火源（熱/火花/裸火/高温表面/静電気放電、等）を取り除く。
適切な消火剤を準備する（「5. 火災時の措置」を参照）。
屋内の場合、気中濃度が危険な濃度に達しないよう、適切に換気する。
排水溝、下水溝、地下室、くぼ地あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

環境に対する注意事項 : 環境中に放出しないこと。
漏出物が水系（河川や下水など）に流入して環境への影響を起こさないように、堤を作って堰止める。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : ガスが拡散するまで安全な場所に退避する。
速やかに回収する。
危険でなければ漏れを止める。
広がらないように堰を作り、後で廃棄する。
残留液を乾燥した土、砂や不燃性材料で吸収させ、安全な場所に移す。
全量を回収する。
防爆型の【電気機器／換気装置／照明機器／機器】を使用すること。
全ての着火源（熱/火花/裸火/高温表面/静電気放電、等）を取り除く。
漏洩または漏出物を回収する場合は、専門家のアドバイスを求める。
残留分を注意深く集め、安全な場所に移す。
回収作業は、安全取扱い（「7. 取扱い及び保管上の注意」参照）措置をしたうえで実施すること。
廃棄方法は「13. 廃棄上の注意」を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 容器に機械的衝撃を与えないこと。
全ての着火源を取り除く。
静電気対策（アースやボンディング、帯電防止作業靴と作業服の着用、アースされた導電性床の採用、等）を講じる。

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

- 裸火または他の着火源の近くで噴霧しないこと。
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
防爆型の【電気機器／換気装置／照明機器／機器】を使用すること。
本製品から発生するガスや蒸気は、空気よりも重く、遠方着火あるいは健康被害や環境影響が発生するおそれがあるので、くぼ地、溝および排水溝等に流出させない。
ミストの発生を防止する。
漏洩ばく露に備えて、風上から作業する。
必要に応じて、貯蔵場所にガス検知器を設置する。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
設備対策を行い、保護具を着用する（「8. ばく露防止及び保護措置」参照）。
ガスを吸入しないこと。
ミスト／蒸気を吸入しないこと。
眼や口に入れない、また皮膚に付けない。
眼、皮膚、衣服への接触を避ける。
休憩場所には、汚染された保護具を持ち込まないこと。
皮膚、粘膜に触れたり、眼に入らない様に適切な保護具を着用する。
可能な限り、使い捨ての保護衣を着用する。
汚染された作業衣は、適切な方法で廃棄または洗浄・再利用すること。
汚染された保護衣は安全な方法で廃棄すること。
- 局所排気， 全体換気 : 局所排気および/または全体換気を行う。
床に沿って換気する。
- 安全取扱注意事項 : 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
混触危険物質（「10. 安定性及び反応性」参照）から離しておく。
残圧のある状態で廃棄しないこと。
- 衛生対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
密閉系で取り扱えない場合は、屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
本製品を吸入してはならない。
ヒトへのあらゆるばく露を避けること。
皮膚および眼との接触を避けること。
眼や口に入れない、また皮膚に付けない。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
汚染された作業衣は、適切な方法で廃棄または洗浄・再利用すること。
汚染された保護具、作業衣等を処分する際は、周辺環境を汚染することがないように適切な方法を用いること。
取り扱い後は、顔、手、および露出した皮膚をすべてよく洗うこと。

保管

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日：2022/10/01
初回作成日：2017/05/18

- 安全な保管条件 : 耐火設備を備えた場所に保管する。
保管場所には、必要な採光または照明および換気の設備を設ける。
施錠して保管すること。
静電気対策（アースやボンディング、帯電防止作業靴と作業服の着用、アースされた導電性床の採用、等）を講じる。
容器の静電気対策（アースやボンディングされた導電性床上での保管、等）を講じる。
食品、飲料水、動物の餌から離しておく。
直射日光を避ける。
冷所に保管。
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
日光から遮断し、50 °C以上の温度にばく露しないこと。
排水管や下水管へのアクセスのない場所で貯蔵する。
「10. 安定性及び反応性」を参照。
- 安全な容器包装材料 : 情報なし。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別ばく露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標（ばく露形態）	管理濃度 / 濃度基準値 / 許容濃度	出典
プロパン-2-オール	67-63-0	ACL	200 ppm	安衛法（管理濃度）
		OEL-C	400 ppm 980 mg/m ³	日本産業衛生学会（許容濃度）
		TWA	200 ppm	ACGIH
		STEL	400 ppm	ACGIH
ノルマルブタン	106-97-8	OEL-M	500 ppm 1,200 mg/m ³	日本産業衛生学会（許容濃度）
		STEL	1,000 ppm	ACGIH
イソブタン	75-28-5	OEL-M	500 ppm 1,200 mg/m ³	日本産業衛生学会（許容濃度）
		STEL	1,000 ppm	ACGIH
ミネラルスピリット	8052-41-3	TWA	100 ppm	ACGIH
プロパン	74-98-6	OEL-M	500 ppm 1,200 mg/m ³	日本産業衛生学会（許容濃度）
ノナン	111-84-2	8h-OEL-M	200 ppm	安衛則 / 濃度基準値
		OEL-M	200 ppm 1,050 mg/m ³	日本産業衛生学会（許容濃度）

クリカー

改訂日:
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

トリメチルベンゼン	95-63-6 108-67-8 526-73-8	TWA OEL-M	200 ppm 25 ppm 120 mg/m3	ACGIH 日本産業衛生学会（許容濃度）
キシレン	1330-20-7	TWA OEL-M	10 ppm 50 ppm 217 mg/m3	ACGIH 日本産業衛生学会（許容濃度）
詳細情報: 第2群: ヒトに対しておそらく生殖毒性を示すと判断される物質				
		ACL	50 ppm	安衛法（管理濃度）
クメン	98-82-8	TWA 8h-OEL-M	20 ppm 10 ppm	ACGIH 安衛則 / 濃度基準値
		OEL-M	10 ppm 50 mg/m3	日本産業衛生学会（許容濃度）
詳細情報: 経皮吸収, 発がん物質, 「第2群B」に分類される物質は, 証拠が比較的十分でない物質, すなわち, 疫学研究からの証拠が限定的であり, 動物実験からの証拠が十分でない. または, 疫学研究からの証拠はないが, 動物実験からの証拠が十分である.				
		TWA	5 ppm	ACGIH

生物学的職業ばく露限度

成分	CAS 番号	対象物質	生物学的試料	試料採取時期	許容濃度	出典
プロパン-2-オール	67-63-0	アセトン	尿	週の後半の作業終了時	40 mg/l	ACGIH BEI
キシレン	1330-20-7	総メチル馬尿酸 (o-, m-, p-三異性体の総和)	尿	週の後半の作業終了時	800 mg/l	日本産業衛生学会
		メチル馬尿酸	尿	シフト終了時（ばく露停止後できるだけ早く）	0.3 g/g クレアチニン	ACGIH BEI

設備対策

- : 密閉された装置、機器または捕集装置を備えた局所排気装置および/または全体換気装置を使用する。
- 取扱場所に、手洗い設備、洗身洗眼設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具

- : 呼吸用保護具は、適切な保護具を使用すること。
- 緊急時および漏出時の措置では、空気呼吸器あるいは循環式

クリカー

改訂日:
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

手の保護具	: 酸素呼吸器 (SCBA) を着用する。 防毒マスク : 手の保護具は、適切な保護具を使用すること。 不浸透性保護手袋
眼の保護具	: 眼の保護具は、適切な保護具を使用すること。 安全ゴーグルまたは保護眼鏡と防災面
皮膚及び身体の保護具	: 個人用保護具 (PPE) は、適切な保護具を使用すること。 帽子、靴、合羽等を含む適切な不浸透性保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: エアゾール
色	: 淡灰色
臭い	: データなし
融点／凝固点	: データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: データなし
可燃性	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	
爆発範囲の上限 / 可燃 上限値	: データなし
爆発範囲の下限 / 可燃 下限値	: データなし
引火点	: 13.6 °C (内容液) 方法: セタ密閉式
	: 12.8 °C (内容液) 方法: タグ密閉式
分解温度	: データなし
pH	: データなし
蒸発速度	: データなし
自然発火温度	: データなし
粘度	
動粘度 (動粘性率)	: 14.9 mm ² /s (13 °C) (内容液)
溶解度	
水溶性	: データなし
溶媒に対する溶解性	: データなし

クリカー

改訂日:
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び／又は相対密度 比重	: 0.82 - 0.86 (内容液)
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
粒子特性 粒子サイズ	: データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	: 通常状態で安定。
危険有害反応可能性	: 空気と爆発性混合気を形成する。 加熱されると容器が爆発するおそれがある。 ミストは、温度によらず空気と爆発性混合物を形成するおそれがある。 裸火 機械火花 電気火花 溶接火花 高温表面 加熱 摩擦熱 静電気放電 : 火災や爆発のおそれ 酸化剤 酸 塩基 : 火災、爆発、および有毒ガスの発生のおそれ
避けるべき条件	: 裸火 機械火花 電気火花 溶接火花 加熱 高温表面 静電気放電 機械的衝撃
混触危険物質	: 酸 塩基
危険有害な分解生成物	: 酸化炭素 二酸化炭素 炭化水素

クリカー

改訂日:
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

すす

11. 有害性情報

可能性のあるばく露経路の情報 : 経口
吸入
経皮
眼

急性毒性**製品:**

急性毒性 (経口) : 備考: データなし

急性毒性 (吸入) : 備考: データなし

急性毒性 (経皮) : 備考: データなし

成分:**プロパン-2-オール:**急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): 5,840 mg/kg
標的臓器: 利用可能な情報に基づく限り分類できない。(ヒト): 方法: 事故情報
標的臓器: 麻酔作用急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): 27908 ppm
標的臓器: 利用可能な情報に基づく限り分類できない。
備考: 蒸気

(ヒト): 標的臓器: 気道刺激性

LC50 (ラット): > 10000 ppm
ばく露時間: 6 h
標的臓器: 麻酔作用LC50 (ラット): 39.36 mg/l, 16000 ppm
ばく露時間: 8 h
標的臓器: 利用可能な情報に基づく限り分類できない。(ラット): ばく露時間: 8 h
標的臓器: 気道刺激性(モルモット): ばく露時間: 24 h
標的臓器: 気道刺激性急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ): 12,900 mg/kg
標的臓器: 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

クリカー

改訂日:
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18**有機溶剤等:**急性毒性 (吸入) : (ヒト): 標的臓器: 気道刺激性
備考: 区分3の成分を含む。(ラット): 標的臓器: 気道刺激性
備考: 区分3の成分を含む。**n-ブタン:**急性毒性 (吸入) : (ヒト): ばく露時間: 10 min
方法: 疫学情報
標的臓器: 麻酔作用

標的臓器: 麻酔作用

イソブタン:急性毒性 (吸入) : LC50 (マウス): 52 mg/l
ばく露時間: 1 h

LC50 (マウス): 1,237 mg/l, 520400 ppm

ばく露時間: 120 min

標的臓器: 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

LC50 (ラット): 1,355,015 mg/m³, 570000 ppm

ばく露時間: 15 min

標的臓器: 麻酔作用

LC50 (ラット): 570000 ppm

ばく露時間: 15 min

標的臓器: 心臓

(マウス): 標的臓器: 心臓

(イヌ): 標的臓器: 心臓

プロパン:急性毒性 (吸入) : LC50 (モルモット): > 55000 ppm
ばく露時間: 2 h
標的臓器: 麻酔作用**皮膚腐食性/刺激性****製品:**

備考 : データなし

クリカー

改訂日:
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18**成分:****プロパン-2-オール:**種 : ウサギ
結果 : 軽度の刺激性あり**有機溶剤等:**

備考 : 区分2の成分を含む。

プロパン:種 : ヒト
結果 : 軽度の刺激性あり**眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性****製品:**

備考 : データなし

成分:**プロパン-2-オール:**種 : ウサギ
結果 : 刺激性あり**呼吸器感作性又は皮膚感作性****製品:**試験タイプ : 皮膚感作性
備考 : データなし**成分:****プロパン-2-オール:**試験タイプ : 皮膚感作性
種 : モルモット
方法 : ビューラー法
結果 : 感作性なし**生殖細胞変異原性****製品:**

in vitro での遺伝毒性 : 備考: データなし

in vivo での遺伝毒性 : 備考: データなし

クリカー

改訂日:
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18**成分:****プロパン-2-オール:**

in vitro での遺伝毒性

: 試験タイプ: Ames 試験
テストシステム: ネズミチフス菌および大腸菌
結果: 陰性試験タイプ: 遺伝子突然変異試験
テストシステム: チャイニーズハムスター細胞
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性

: 試験タイプ: 小核試験
種: マウス
細胞型: 骨髄
投与経路: 腹腔内
結果: 陰性**n-ブタン:**

in vitro での遺伝毒性

: 試験タイプ: Ames 試験
テストシステム: ネズミチフス菌および大腸菌
結果: 陰性試験タイプ: 染色体異常試験
テストシステム: ヒトリンパ球
結果: 陰性**イソブタン:**

in vitro での遺伝毒性

: 試験タイプ: Ames 試験
テストシステム: ネズミチフス菌
結果: 陰性**発がん性****製品:**

備考 : データなし

成分:**プロパン-2-オール:**種 : ラット
投与経路 : 吸入
方法 : 発がん性試験
結果 : 発がん性なし種 : マウス
投与経路 : 吸入
方法 : 発がん性試験
結果 : 発がん性なし

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

n-ブタン:

EU: 1A

イソブタン:

EU: 1A

ミネラルスピリット:

EU: 1B

生殖毒性

製品:

妊娠に対する影響 : 備考: データなし

胎児の発育への影響 : 備考: データなし

成分:

プロパン-2-オール:

妊娠に対する影響 : 種: ラット
投与経路: 経口
方法: 2世代繁殖毒性試験
結果: 繁殖性への影響は判断できない種: ラット
投与経路: 経口
方法: 発達神経毒性試験
結果: 出生児に対する影響なし胎児の発育への影響 : 種: ラット
投与経路: 経口
方法: 催奇形性試験
結果: 催奇形性なし, 胚胎児致死作用なし種: ウサギ
投与経路: 経口
方法: 催奇形性試験
結果: 催奇形性なし, 胚胎児致死作用なし

n-ブタン:

妊娠に対する影響 : 種: ラット
投与経路: 吸入
方法: 反復投与毒性試験と生殖発生毒性スクリーニング試験
の複合試験
結果: 繁殖性に影響なし, 胚胎児致死作用なし

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

胎児の発育への影響 : 種: ラット
投与経路: 吸入
方法: 生殖発生毒性試験
結果: 胚胎児致死作用なし

イソブタン:

妊娠に対する影響 : 種: ラット
投与経路: 吸入
方法: 反復投与毒性試験と生殖発生毒性スクリーニング試験の複合試験
結果: 胚胎児致死作用あり, 生殖能に影響あり

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

急性毒性 (「11. 有害性情報」) を参照

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)**製品:**

備考 : データなし

成分:**プロパン-2-オール:**

種 : ラット
投与経路 : 吸入
方法 : 90日間反復投与毒性試験
標的臓器 : 特定標的臓器は認められない。

有機溶剤等:

標的臓器 : 肝臓
備考 : 区分2の成分を含む。

n-ブタン:

種 : ラット
投与経路 : 吸入
方法 : 反復投与毒性試験と生殖発生毒性スクリーニング試験の複合試験
標的臓器 : 特定標的臓器は認められない。

イソブタン:

種 : ラット
投与経路 : 吸入
方法 : 反復投与毒性試験と生殖発生毒性スクリーニング試験の複合試験
標的臓器 : 特定標的臓器は認められない。

クリカー

改訂日:
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

種 : ラット
投与経路 : 吸入
方法 : 神経毒性試験
標的臓器 : 特定標的臓器は認められない。

誤えん有害性

製品:
データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

製品:
魚毒性 : 備考: データなし
ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 備考: データなし
に対する毒性
藻類/水生生物に対する毒性 : 備考: データなし
魚毒性 (慢性毒性) : 備考: データなし
ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 備考: データなし
に対する毒性 (慢性毒性)

成分:

プロパン-2-オール:
魚毒性 : LC50 (メダカ): > 100 mg/l
ばく露時間: 96 h
ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (ミジンコ): > 1,000 mg/l
に対する毒性 : ばく露時間: 48 h
藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (緑藻): > 1,000 mg/l
ばく露時間: 72 h
NOECr (緑藻): >= 1,000 mg/l
ばく露時間: 72 h
ミジンコ等の水生無脊椎動物 : NOEC (オオミジンコ): >= 100 mg/l
に対する毒性 (慢性毒性) : ばく露時間: 21 d
NOEC (ミジンコ): >= 100 mg/l

有機溶剤等:

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 備考: 区分1の成分を含む。
に対する毒性
ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 備考: 区分1の成分を含む。
に対する毒性 (慢性毒性)

残留性・分解性

生分解性 : 備考: データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壌中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

オゾン層破壊係数 : 国際規制: UNEP - オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書のためのハンドブック
備考: リストに掲載なし

他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

国および地方自治体（都道府県市町村）の規則に従って、内容物/容器を適切に廃棄すること。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

国連番号 (UN number) : UN1950
国連輸送名 (Proper shipping name) : エアゾール、引火性
国連分類 (Class) : 2.1
容器等級 (Packing group) : 規制による割り当て無し
ラベル (Labels) : 2.1

航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : UN1950
国連輸送名 (Proper shipping name) : エアゾール、引火性
国連分類 (Class) : 2.1
容器等級 (Packing group) : 規制による割り当て無し
ラベル (Labels) : Flammable Gas
梱包指示 (貨物機) : 203

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

(Packing instruction
(cargo aircraft))
梱包指示 (旅客機) : 203
(Packing instruction
(passenger aircraft))

海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 (UN number) : UN1950
国連輸送名 (Proper shipping name) : エアゾール、引火性
国連分類 (Class) : 2.1
容器等級 (Packing group) : 規制による割り当て無し
ラベル (Labels) : 2.1
EmS コード (EmS Code) : F-D, S-U
海洋汚染物質 (該当・非該当) (Marine pollutant) : 該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。

緊急時応急措置指針番号

126

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

特別の安全対策

備考 : 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。
転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に
行う。
車輛、船舶には保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を備える他、
緊急時の処理に必要な消火器、工具などを備えておく。
ここに提供されている輸送分類は、情報の目的だけのため、本安全データシートの中で解説されるように開梱された材料の特性のみに基づいています。輸送分類は、交通手段、パッケージサイズと地域や地方の規則の変更により、変更される可能性があります。

15. 適用法令**関連法規****消防法**

第 4 類, 第一石油類, 非水溶性液体

化審法

優先評価化学物質

化学名
イソプロピルアルコール (プロパン-2-オール)
1, 2, 4-トリメチルベンゼン

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日：2022/10/01
初回作成日：2017/05/18

1, 3, 5-トリメチルベンゼン
キシレン
クメン

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（則 34 条の 2 別表 2）

化学名	含有量 (%)	備考
プロピルアルコール	30	-
ミネラルスピリット(ミネラルシンナー, ペโตรリウムスピリット, ホワイトスピリット及びミネラルターペンを含む。) 石油ナフサ	20	- - -
プロパン	>=10 - <20	2026 年 4 月 1 日以降
ノナン	>=1 - <10	-
キシレン	0.22	-
クメン	>=0.1 - <1	-
ブタン	>=20 - <30	-
トリメチルベンゼン	>=1 - <10	-

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（則 30 条 別表 2）

化学名	備考
プロピルアルコール	-
ミネラルスピリット(ミネラルシンナー, ペโตรリウムスピリット, ホワイトスピリット及びミネラルターペンを含む。) 石油ナフサ	- - -
プロパン	2026 年 4 月 1 日以降
ノナン	-
ブタン	-
トリメチルベンゼン	-

皮膚等障害化学物質（労働安全衛生規則第 594 条の 2）

非該当

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18**がん原性物質（労働安全衛生規則第 577 条の 2）**

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

第二種有機溶剤等

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

引火性の物

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法**第 1 種指定化学物質（2023 年 4 月 1 日以降）**

化学名
トリメチルベンゼン

第 2 種指定化学物質（2023 年 4 月 1 日以降）

化学名
ノナン

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危規則第 2, 3 条危険物告示別表第 1: 高压ガス

航空法

施行規則第 194 条危険物告示別表第 1: 高压ガス

高压ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

個品輸送 : 海洋汚染物質

水質汚濁防止法

指定物質（法第 2 条 4 項、施行令第 3 条の 3）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

特別管理産業廃棄物

クリカー

改訂日：
2026/01/30

Spec ID: 900000015347

前回改訂日: 2022/10/01
初回作成日: 2017/05/18

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。